

1. Fly Me To The Moon / Patti Page 🎧Track 1

有名なスタンダードナンバーです。「私を月に連れてって」という邦題で知られています。CMなどでもよく流れるので、ご存知の方も多いでしょう。Patti Pageは、Tennessee Waltzの大ヒットで知られている歌手です。発音がはっきりしているので、練習の1曲目に最適です。この曲だけは全員に練習してほしいと思います。

2. In My Life / Tuck & Patti 🎧Track 2

ビートルズの名曲をTuck & Pattiという2人組のアーティストが演奏しています。Tuckがギター、Pattiが歌を担当します。Pattiは女性ですが、男性と間違えるくらいの低い声で、感情を込めてささやくように歌っています。カバーですが、私はビートルズ版よりも好きです。

3. Open Arms / Journey 🎧Track 3

Journeyの1981年の大ヒット曲です。別れた恋人が自分のもとに戻ってくるというテーマを雄大に描きます。CMや映画のテーマソングにもよく使われている曲です。歌詞の内容もシンプルで、やさしい単語ばかりなので練習に適しています。

4. Time After Time / Cyndi Lauper 🎧Track 4

Cyndi Lauperの大ヒット曲です。リズム感あふれる曲で練習用としても歌いやすいと思います。Time after timeとは、「何回も何回も」という意味です。自分から離れていった男性のことを思う失恋の歌です。

5. 雨にぬれても / Andy Williams 🎧Track 5

映画「明日に向かって撃て」で使われ、スタンダードナンバーになった曲です。付録CDで、アンディ・ウィリアムスの明快な発音をぜひお手本に練習してください。

1曲目の題材には、Fly me to the moonを強くおすすめします。速度もゆっくりで、発音もきれいなため、練習に最適です。歌詞も平易で、使われている単語もたったの47個しかありません。最初の練習は単純でわかりやすいほどいいのです。

1曲目の重要性

最初の1曲目は、とても重要です。日本語とはぜんぜん違う英語の発音を、頭のなかの深いところに刷り込むまで繰り返す必要があるからです。

具体的なやり方はこのあとくわしく説明しますが、1曲目は合計で300回練習します。回数を聞いて驚く人も多いのですが、カタカナ発音を頭から追い出すにはこのくらい必要なのです。適当に決めた数ではなく、私自身の体験や、大学の学生や私のウェブサイトを訪ねてくださったみなさんへの指導を通じてこの数に落ちつきました。

1曲目を終えると、英語の音の聞こえ方がかなり変わります。練習した曲はもちろんですが、ほかの映画やテレビの英語を聞いてみてください。いままでよりもずっとはっきり聞き取れるのがわかるはずです。日本語のフィルターを経由せずに、**英語の子音や母音の響きが直接脳に届く感じ**がすると思います。

そのため、1曲目がうまくできると、そのあとは非常に楽になります。すべてではなくてもいいので、ぜひ追加で1~2曲はチャンレジしてみてください。2曲目以降は半分以下の回数ですみますし、4、5曲目には1/3程度でよくなります。